

2 決算の状況

(1) 市町村及び国保組合

ア 決算の規模

令和2(2020)年度の県全体での決算の規模は、歳入総額が2,257億6,474万3千円で前年度より68億7,159万3千円(対前年度比2.95%)減、歳出総額が2,168億172万4千円で前年度より86億7,273万8千円(対前年度比3.85%)減となっている。

このうち、市町村保険者については、歳入総額が2,014億288万3千円で前年度より77億1,403万2千円(対前年度比3.69%)減、歳出総額が1,970億2,536万5千円で前年度より84億8,255万2千円(対前年度比4.13%)減となっている。

イ 決算収支

(ア) 収支差引額

歳入総額から歳出総額を差し引いた収支差引額は、89億6,301万9千円となっており、前年度より18億114万5千円(対前年度比25.15%)増となっている。

このうち、市町村保険者については、43億7,751万8千円となっており、前年度より7億6,852万円(対前年度比21.29%)増となっている。

(イ) 単年度収支

収支差引額から「基金等繰入金」、「繰越金」、「市町村債」、「基金等積立金」、「前年度繰上充用金」及び「公債費」の影響を除いた単年度収支は、黒字保険者が20(うち市町村保険者が19)、赤字保険者は7(うち市町村保険者が6)であった。

(2) 県

ア 決算の規模

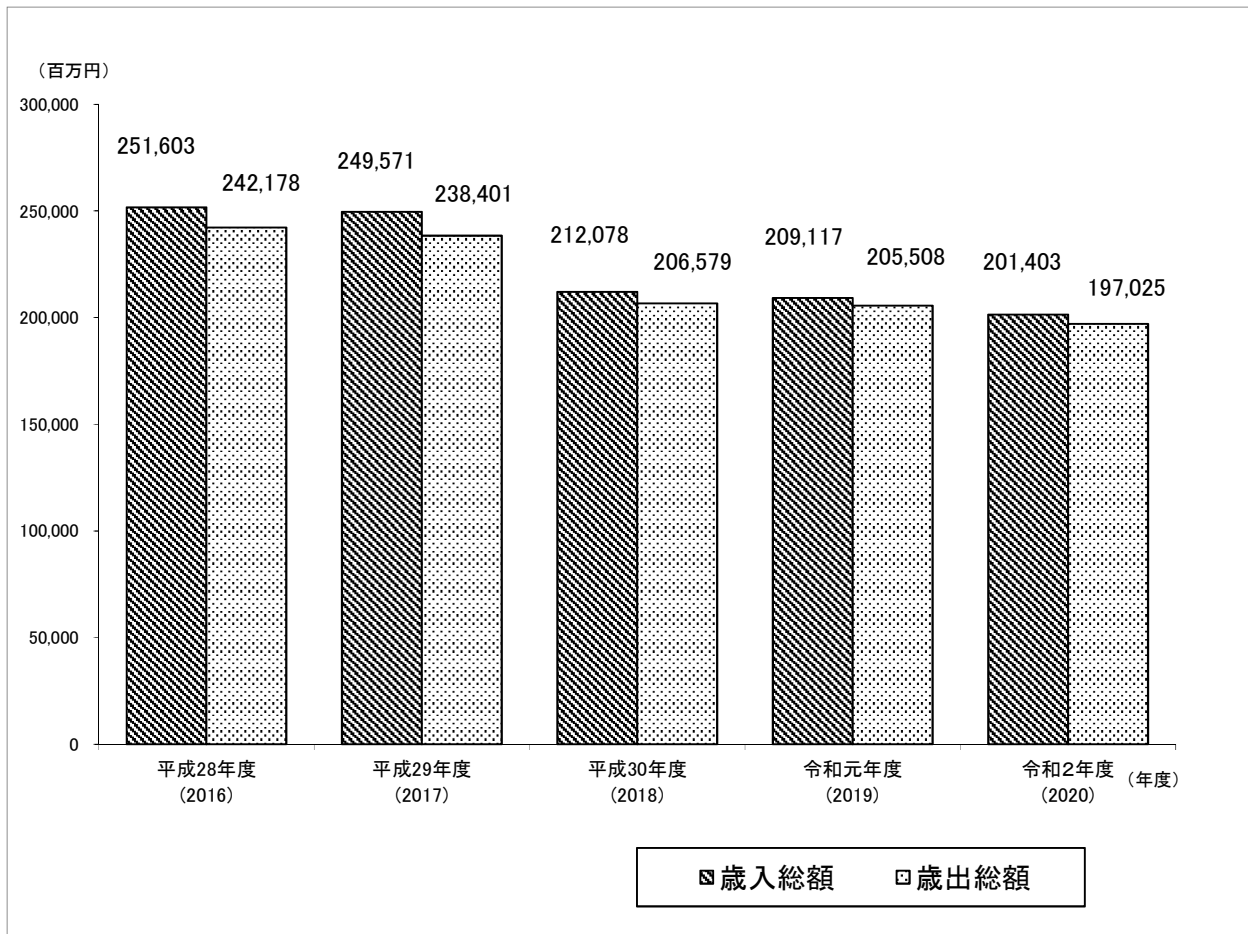
令和2(2022)年度の県(保険者)の決算の規模は、歳入総額が1,902億2,405万4千円で前年度より37億9,196万9千円(対前年度比2.03%)増、歳出総額が1,750億1,688万3千円で前年度より48億8,550万8千円(対前年度比2.72%)減となっている。

イ 決算収支

(ア) 収支差引額

歳入総額から歳出総額を差し引いた収支差引額は、152億717万1千円となっており、前年度より86億7,747万6千円(対前年度比132.89%)増となっている。

図2 国民健康保険決算の推移(市町村)



決算の推移(市町村)

(単位: 千円)

年度	平成28年度 (2016)	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)
歳入総額	251,603,185	249,570,696	212,078,284	209,116,915	201,402,883
歳出総額	242,178,373	238,400,943	206,579,430	205,507,917	197,025,365
収支差引額	9,424,812	11,169,753	5,498,854	3,608,998	4,377,518
単年度収支					
黒字保険者数	21	23	14	4	19
赤字保険者数	4	2	11	21	6

※単年度収支 : 収支差引額から「基金等繰入金」、「繰越金」、「市町村債」、「基金等積立金」、「前年度繰上充用金」及び「公債費」の影響を除いたもの。